



なんケア通信



第41回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました

開催日時：令和6年4月5日（金）18:00～19:00

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」 2階 地域文化ホール

参加者：29名（介護事業所関係者 15名、福祉用具専門相談員 4名
地域包括支援センター 2名、医療関係者8名）

演題

『最新の福祉機器のご紹介』

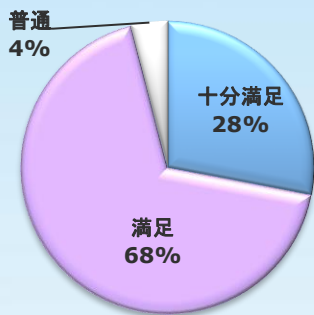
株式会社かんきょう 小田長 孝至 様

最新の福祉機器の『移乗サポートロボット ハグ』・『在宅介護向けベッドEmi』・『徘徊完治機器 みまもりCUBE S』について、ご紹介いただきました。参加者はそれぞれのブースに分かれて機器の説明を受け、使用体験をしました。実際に体験することで、利用者や介護者の目線に立つことができ、今後の在宅介護に活用できる良い機会となったのでよかったです。

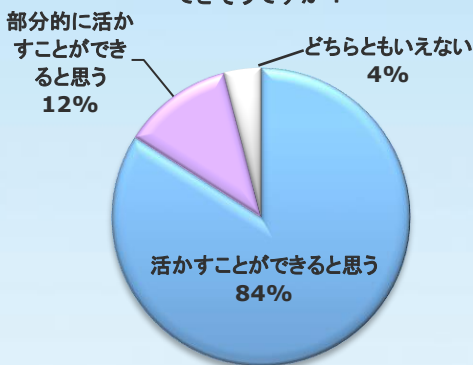
アンケート結果

回収率：86%（アンケート配布：29名、回収：25名）

1. なんケアの会に参加していかがでしたか？



2. 今後、地域での活動に活かすことができそうですか？



会場の様子



皆様からのご意見・ご感想

実際に体験できて、よりよくなっていることが実感できました。コストがどの程度なのか気になることもありました。

(介護支援事業所関係者)

どんどん新しい用具が出てきていることに驚きました。とても勉強になりました。

(介護支援事業所関係者)

ベッドはよい姿勢をつくれないうご家族が多く見られます(スライディングシートとかの活用も難しい。)あったらいいのアイデアですが、ズリおちてきたらベルトコンベアーのようにベッドの上に姿勢をもってこれる、夢のようなベッドやマットレスが完成すると便利かなと思いました。

(介護支援事業所関係者)



次回開催のお知らせ

開催日時：令和6年6月7日（金）18:00～19:15
会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」